

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年6月26日（木）

2 確認箇所

陸側遮水壁ブライン供給配管（1～4号機原子炉建屋西側）（図1）

3 確認項目

陸側遮水壁ブライン供給配管の状況

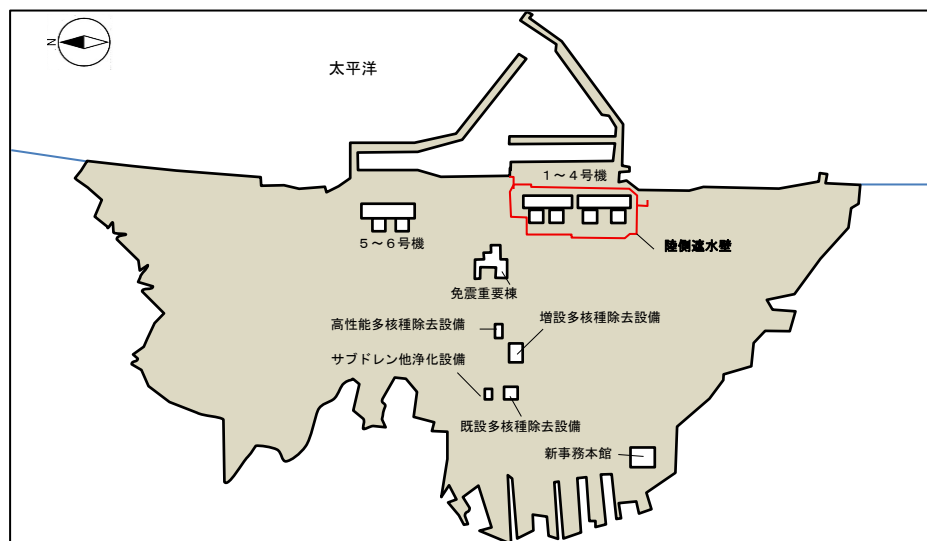
4 確認結果の概要

陸側遮水壁設備は、地下水が原子炉建屋等流れ込むことで増加する汚染水の量を減らすため、1～4号機原子炉建屋を囲うように設置されている。

令和4年1月16日及び同年2月15日に凍結管継手やブライン（冷媒）供給配管からブラインが漏えいする事象が続いたことから、県では、トラブルの未然防止の観点にたって、より一層の安全管理の徹底を図るよう同年2月16日に申し入れを実施するとともに、継続的に現地確認を行っている。今回は1～4号機西側のブライン供給配管の状況を確認した。

（前回確認：令和5年12月8日（遊間測定の場合））

- ・1～4号機西側のブライン供給配管を確認したところ、目視の範囲では結露等による水の滴下はあるものの、ブラインの漏えいは確認されなかった（写真1）。
- ・凍結管の上部には結露した水が凍結したとみられる氷が付着していたが、氷の大きさは小さく、氷同士がぶつかり配管に影響を与えるような状況は見受けられなかった（写真2）。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1－1)
ブライン供給移管（3 B L K、1 号
機北西側）の状況



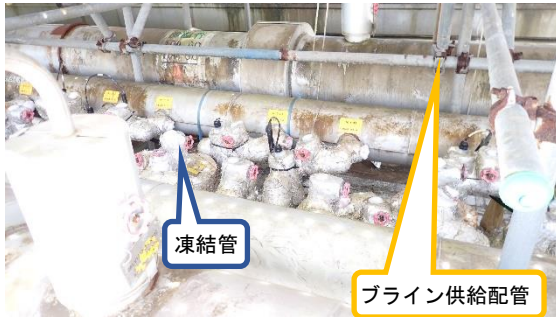
(写真 1－2)
ブライン供給移管（5 B L K、1 号
機西側）の状況



(写真 1－3)
ブライン供給移管（6 B L K、3 号
機西側）の状況



(写真 1－4)
ブライン供給移管（7 B L K、4 号
機西側）の状況



(写真 1－5)
ブライン供給移管（8 B L K、4 号
機南西側）の状況



(写真 2)
凍結管上部の状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。